

令和2年10月27日

データサイエンス・オンライン講座 「誰でも使える統計オープンデータ」の受講者募集開始

総務省は、統計リテラシー向上の取組として、将来の経済成長を担う“データサイエンス”力の高い人材育成のため、データサイエンス・オンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」を令和3年1月12日（火）から開講することとし、本日から受講者の募集を開始します。

本講座は、社会人・大学生に統計オープンデータを活用したデータ分析の手法を分かりやすく解説する講座です。

- データサイエンス・オンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」の受講者の募集を本日から開始します。
- 本講座は、平成29年6月に開講し、延べ約2万人に受講していただきました。政府統計の総合窓口であるe-Stat、総務省及び（独）統計センターが提供する統計GIS、API機能等を使い、統計オープンデータを活用したデータ分析の手法を学ぶことができる内容となっています。
- 本講座の開講は、令和3年1月12日（火）の予定です。
本講座紹介用ウェブサイト（<https://gacco.org/stat-japan3/>）において、令和3年3月8日（月）までの予定で、どなたでも受講登録が可能（登録料及び受講料無料）ですので、是非御活用ください。

※ 本講座は、令和2年1月に実施した講座を再び開講するものです。

※ 特別講義として、主要な統計データをグラフ等に加工し、視覚的に分かりやすく、簡単に利用できる形で提供する「統計ダッシュボード」（<https://dashboard.e-stat.go.jp/>）の使い方を解説しています。

（別添資料）

別紙 データサイエンス・オンライン講座「誰でも使える統計オープンデータ」の概要

（連絡先）

統計局統計情報利用推進課

担当：本橋課長補佐 山田主査 高田主査

電話：03-5273-1023（直通）

FAX：03-3204-9361

E-mail：y-senryaku_atmark_soumu.go.jp

（スパムメール防止のため、「@」を「_atmark_」と表示しています。メールを送る際に「_atmark_」を「@」に直して入力してください。）

講座の目的：e-Stat※1、統計GIS※2、API機能※3を使い、
統計オープンデータを活用したデータ分析の基本的な知識を習得する

開 講 日：令和3年1月12日（火）

学 習 時 間：1回10分程度×5～7回程度（1週間）×4週

課 題：各週の確認テストと最終課題の実施

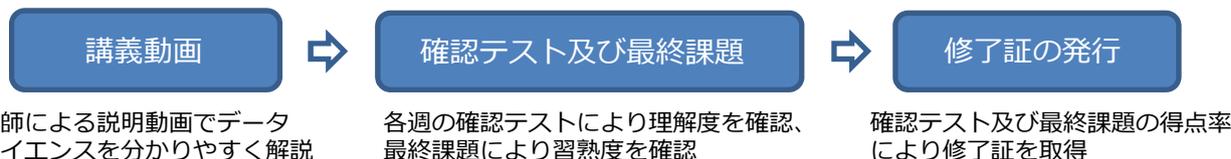
講 師：西内啓氏（統計家）、小谷祐一朗氏（「GEEQ※4」開発者）、
総務省統計局及び（独）統計センター職員



週	各週のテーマ	内 容
1	e-Statを使ったデータ分析	e-Statの統計データを活用したデータ分析の事例を学ぶ (e-Statの機能紹介、活用事例紹介等)
2	公的統計データの使い方	公的統計データの基本事項及び読み方を学ぶ (公的統計の種類と体系、労働力調査・家計調査の基礎知識及び利用の際のポイント等)
3	統計GISの活用	統計データと地図を組み合わせた統計GISの活用方法を学ぶ (jSTAT MAPの機能紹介、簡単にできるレポート作成、活用事例紹介等)
4	統計オープンデータの高度利用	統計API機能の仕組みや具体的な活用事例等の統計オープンデータの高度な活用方法を学ぶ (統計APIの仕組み、統計オープンデータの活用事例、講座のまとめ等)

- ※1 政府統計の総合窓口
- ※2 地図で見る統計（jSTAT MAP）
- ※3 データを自動で取得できる機能
- ※4 「GEEQ（ジーオ）」は不動産販売価格予測サイト

▶ 講座の流れ



▶ これまでに開講したデータサイエンス・オンライン講座

<p>「社会人のためのデータサイエンス入門」</p> <p>(講座の特徴) データ分析の基本的な知識を学べる入門編講座</p> <p>(開 講 時 期) 平成27年3月、11月 平成28年3月※、12月 平成29年5月※ 平成30年5月、11月※ 平成31年4月※ 令和元年10月、12月※ 令和2年5月、9月※</p> <p>(学 習 時 間) 1回10分程度×6～9回程度 (1週間)×4週</p> <p>(実 績) 社会人を中心に延べ 約112,000人が受講</p>	<p>「社会人のためのデータサイエンス演習」</p> <p>(講座の特徴) 「社会人のためのデータサイエンス入門」を踏まえ、より実践的な内容へ</p> <p>(開 講 時 期) 平成28年4月、11月※ 平成29年11月 平成30年6月※ 令和元年5月、10月※ 令和2年9月</p> <p>(学 習 時 間) 1回10分程度×5～6回程度 (1週間)×5週</p> <p>(実 績) 社会人を中心に延べ 約39,000人が受講</p>	<p>「誰でも使える統計オープンデータ」</p> <p>(講座の特徴) 公的統計の基本的な知識とデータ分析の実践的な手法を学び、統計オープンデータの活用へ</p> <p>(開 講 時 期) 平成29年6月、10月※ 平成30年12月 令和2年1月</p> <p>(学 習 時 間) 1回10分程度×5～7回程度 (1週間)×4週</p> <p>(実 績) 社会人を中心に延べ 約20,000人が受講</p>
--	---	--

※特別開講：参考として動画の閲覧のみ可能な講座